



しらやま

白山小学校だより No.17

平成30年11月5日

2学期 学校公開 親子ふれあい事業も行われました！



2日(金)の学校公開にはたくさんの保護者の方に来ていただき、ありがとうございました。先月の学習発表会では、多くのお客様に感動してもらおうとステージ上でがんばるお子様たちを見ていただきました。ステージから場所を変えた今回のお子様の様子はどうだったでしょうか。場所が変わっても前向きに学習に取り組む姿を感じとっていただけたことでしょうか。子どもたちはお家の方が来られていたので、とても張り切っていました。

また、この日の3校時には、しらやま振興会しらやまっ子育成部のみなさんによる親子ふれあい事業「しらやまウルトラクイズ」が〇×形式で行われました。白山地区や学校などに関する10問のクイズはどれも答えに迷うものばかりで、お家と人と相談する子どもたちの姿も見られました。子どもたちだけでなく、お家の方も楽しいひとときを過ごすことができたことでしょうか。

◆◆◆「夢先生」ありがとうございました◆◆◆

10月31日の5・6校時に「夢の教室」がありました。越前市では毎年、小学5年生と中学2年生を対象に、元プロスポーツ選手を先生として招いて「夢の教室」を実施しています。本校へは「夢先生」として元プロ野球選手の今浪隆博さん、アシスタントとしてなでしこリーグで活躍した法師人美佳さんをお迎えしました。まず、体育館でのゲームを通して、ルールを守ることや協力することの大切さを学びました。その後、今浪隆博さんからプロ野球選手になるという夢の実現への話をいただきました。夢が挫折しそうなになったときの、仲間の大切さを教えていただきました。子どもたちは自分が何をやりたいのか、何をすべきなのかを改めて考えることができたようです。自分の夢をしっかりと持ち、それに向けて努力を続けられるようになってもらいたいです。



自然体験教室に参加

10月30日に3・4年生が地元住民の方でつくる「郷の森里楽の会」による自然体験教室に参加しました。午前中は、安養寺町にある光明山に登ったり、里楽の森での炭焼きを体験したりしました。小雨でしたが、ツリーハウスやハンモックで十分に遊ぶこともできました。午後からは、両生爬虫類学者の長谷川先生からアベサンショウウオの説明を受けて、卵を産む水たまりの整備を行いました。上野さんをはじめ里楽の会のみなさん、どうもありがとうございました。



2年生による音読発表会

10月31日の業間の時間に、多目的ホールで2年生が国語で学習した「お手紙」の音読劇を全校児童の前で発表しました。子どもたちは上手に音読を工夫していたので、がまくんとかえるくんの温かい気持ちのやりとりが聞く側にも伝わってきました。発表後、他学年の子たちからは2年生のがんばりに対する感想がたくさん聞かれました。どの学年もこの音読発表会を年1回行いますが、ここの活動は子どもたちの表現力を高めることにつながっていると思います。

